

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 二級河川 瀬野川水系 畑賀川支川7隣 通常砂防事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名	Bbr. No. 1	調査位置	広島市安芸区畑賀町	北緯	34° 23' 18.3336"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	2018年 12月 19日 ~ 2018年 12月 21日	東経	132° 32' 30.2544"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者
孔口標高	TP 137.64m	角 上下 180° 90° 0°	方位 北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配 鉛直 90° 35°	使用機種 試錐機 東邦 DD-D エンジン ヤンマーTF-90M
総削孔長	7.00m	ポンプ	東邦 EG-3C		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記述	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取 深試験番号	室原位置 内位置試験	削孔 月日		
												深度-N値図		N	100mmごとの打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量				深	採取方法
		1	礫混じり砂			黄褐	rdI		新生代第四紀	0.00~1.45mは崖錐堆積物。腐植物(根)を含む礫混じり砂からなる。指圧で容易につぶれる。0.50m以深はやや礫分が多い。 0.00~0.05mは表土。草根を含む礫混じり粘土。 0.80~1.45mは、腐植物を多く含む。	12/21 2.30	1.15	1	2	2						12/20	
	136.19	1.45	強風化花崗岩 (DL)			黄灰				1.45~7.00mは黒雲母花崗岩。 1.45~2.95mはII級の強風化花崗岩。風化が著しく、部分的に淡褐色を呈する。淡褐色部は軟らかく粘土状、粒子は細粒なものが多い。 2.95~4.00mは強風化花崗岩のDM級。粒子は大きいものが残り、部分的に黒褐色を呈す。指で押すと少しへこむ程度の硬さ。		2.15	5	7	8	20						
	134.69	2.95	強風化花崗岩 (DM)			褐灰			中生代白亜紀			3.15	9	9	12	30						
	133.64	4.00	風化花崗岩 (DH)			褐灰						4.15	14	19	17	50	280					
												5.15	23	27	60	50	160					
												6.15	24	26	50	140	190					
	130.64	7.00										7.15	41	9	50	110	110			12/21		